

項目	[凡例] ◎:実証項目 ○:参考項目 △:測定項目 (△):測定項目(報告書非掲載)	実証対象技術																		その他						
		窓用後付技術									屋根・屋上用後付技術									その他						
		窓1	窓2	窓3	窓4	窓5	窓6	窓7	窓8	窓9	屋1	屋2	屋3	屋4	屋5	他1										
窓用日射遮蔽フィルム	窓用日射遮蔽コーティング材	窓用後付複層ガラス	窓用日射遮蔽ファブリックシート	窓用高反射率ブラインド	窓用日射遮蔽網戸	窓用日射遮蔽スクリーン	窓用日射遮蔽レースカーテン	窓用後付日除け建材	屋根・屋上用高反射率塗料	屋根・屋上用高反射率防水シート	屋根用高反射率瓦	屋根用日除けシート	屋根・屋上用保水性建材	開口部用後付建材												
熱・光学性能	遮へい係数	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎								◎	◎						
	熱貫流率	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎																		
	熱貫流率(JIS A 1420)																			◎						
	可視光線透過率	△	△	△	△	△	△	△		△	△									◎						
	可視光線反射率																			◎						
	日射透過率	△	△	△	△	△	△	△		△	△	◎	◎					◎	◎	◎						
	日射反射率	△	△	△	△	△	△	△	◎(内/外)	△	△	◎(内/外)	◎(内/外)	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
	明度								◎(内/外)		○(内/外)	○(内/外)		◎	◎	◎	◎	◎	◎							
	垂直放射率	(△)	(△)	(△)	(△)	(△)	(△)	(△)												(△)						
	修正放射率(長波放射率)								◎	△	△	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
※耐候性試験・屋外暴露試験との関係	前	後	前	後	—	前	後	—	前	後	—	—	—	前	後	前	後	—	前	後						
基本性能 (保水性建材の熱・水分・湿気物性)	保水性																			◎	◎					
	吸水性																				◎					
	蒸発性																				◎					
	熱伝導率(絶乾・湿潤の2水準)																				◎					
	日射反射率(絶乾・湿潤の2水準)																				◎					
	比熱																				◎					
数値計算	冷房負荷低減効果(8月)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
	冷房負荷低減効果(6~9月)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
	室温上昇抑制効果(自然室温・体感温度)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
	屋根(屋上)表面温度低下量																				◎					
	昼間の対流顕熱量低減効果(夏季1ヶ月)																				◎					
	昼間の対流顕熱量低減効果(夏季6~9月)																				◎					
	夜間の対流顕熱量低減効果(夏季1ヶ月)																				◎					
	夜間の対流顕熱量低減効果(夏季6~9月)																				◎					
	暖房負荷低減効果(2月)	○	○	○	○	○	○	○	○												○					
	暖房負荷低減効果(11~4月)																				○					
	冷房負荷低減効果(年間空調)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	暖房負荷低減効果(年間空調)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	冷暖房負荷低減効果(期間空調)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	冷暖房負荷低減効果(年間空調)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
大気顕熱負荷低減量																				◎						
※対象建物	RC	オ	RC	オ	RC	オ	RC	オ	RC	オ	RC	オ	RC	オ	RC	オ	RC	オ	工(GW)	工(XPS)	木	工(GW)	※	RC		
※対象建物の対象部位	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a
環境負荷・維持管理等性能	性能劣化の把握(促進耐候性試験)	◎	◎					◎					◎								◎			◎		
	性能劣化の把握(屋外暴露試験)																				◎			◎		
	付着性試験																				○					
	露点温度							○																		

※保水性建材の対策効果の数値計算は、建物内の空調負荷低減を考慮しないものとして実施する(対象のモデルは、建物の屋上面とする)。